

宇宙商社Space BD、国際宇宙ステーション 「きぼう」日本実験棟からの超小型衛星放出事業にて 事業者選定後※、第1号案件を受注

Space BD株式会社(東京都中央区銀座8-17-5アイオス銀座6階、代表取締役社長 永崎将利。以下“Space BD”)は、国際宇宙ステーション(以下“ISS”)「きぼう」日本実験棟からの「超小型衛星放出事業」(以下“本事業”)において、本事業の民間移転後初となる衛星放出プロジェクトを株式会社ワークスペース(以下“ワークスペース”)から受注致しました。当社は2018年5月29日に宇宙航空研究開発機構(以下“JAXA”)から衛星放出サービス事業者(以下“事業者”)として選定され、3か月以内というスピードで第一号案件の受注に至りました。

※事業者選定プレスリリース:<https://space-bd.com/assets/images/jp/common/20180529.pdf>

ワークスペースは、「個人でも宇宙を楽しく利用できる世界」を実現する超小型人工衛星(CubeSat)の開発・販売等を行う筑波大学発の宇宙ベンチャーであり、同社が開発した衛星を当社が引受け、安全審査等を含むインテグレーションや衛星打上げ等を行い、ISSから放出致します。宇宙ベンチャーが協力してビジネスを展開していくことで宇宙産業を活性化し、宇宙産業全体の市場規模の拡大(宇宙産業ビジョン2030)に貢献して参ります。

■ 担当マネージャーコメント: 桃尾 一馬



「きぼう」事業化第一号プロジェクトである超小型衛星放出事業において、スピード感をもって第一号案件を受注する事ができ、関係各位に感謝申し上げます。本事業を着実に推進していくとともに、本邦重要資産である「きぼう」の商業活用促進に貢献して参ります。

■ ISS「きぼう」からの衛星放出を希望する方へ

2019年度以降の衛星放出機会について、利用者を随時募集しております。お申込みをご希望の方、また本事業に関するお問い合わせにつきましては、下記メールアドレスまでご連絡ください。

Space BD株式会社(担当:桃尾)

Mail: info@space-bd.com

TEL: 03-6264-7177

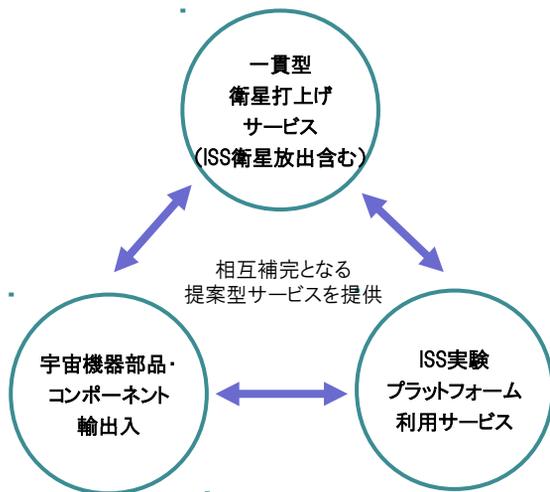
■ Space BD株式会社について

商号 : Space BD株式会社
代表者 : 代表取締役社長 永崎 将利
拠点 : 本社 / 東京都中央区銀座8-17-5アイオス銀座6階
欧州事務所 / ベルギー
設立 : 2017年9月1日
(2014年9月5日設立のナガサキ・アンド・カンパニー株式会社の社名変更)
事業内容: 宇宙産業における各種サービス業ほか
資本金 : 3億900万円(資本準備金含む)
URL : www.space-bd.com

Space BDは、宇宙の産業化に向けたあらゆる課題にワンストップで対応可能なプラットフォームとなり、技術開発を必要とする事業者の負担を軽減することなどにより、産業発展に貢献することを使命に2017年9月に新設された宇宙ベンチャーです。

宇宙への第一歩である、宇宙空間へのアクセスのハードルを下げるサービスを提供すると共に、宇宙の産業化に挑む時に立ちはだかるさまざまな課題に商業的アプローチで解決策を提供することで、ISSを核とする地球低軌道の商業化促進に貢献します。

【事業概要】



一貫型衛星打上げサービス(ISS衛星放出含む)

衛星とロケットのマッチング機能に加え、打上げに関わる技術調整、安全審査、輸送(輸出入)、契約といった必要業務のアウトソーシング機能を備えた『一貫型打上げサービス』を提供。

ISS実験プラットフォーム利用サービス

ISS船内及び船外における各種実験(微小重力実験、曝露実験)プラットフォーム利用機会の提供、及び実験対象品の打上げ準備支援やプロジェクト全体の企画運営支援サービスの提供。

宇宙機器部品・コンポーネント輸出入

衛星等の宇宙機器製造を手掛ける民間企業及び研究機関への部品やコンポーネントの輸出入及び調達プロセス支援サービスの提供。

国内外プロジェクトの組成・マネジメント

上記の他、民間企業、官公庁、大学機関が検討する、ISS利用や衛星開発等の新規事業立ち上げ支援及びプロジェクトマネジメント、事業性検証に関する調査業務等、あらゆる課題にこたえるサービスを提供。

■ 当プレスリリースに関するお問合せ先

Space BD株式会社(担当:桃尾)

Mail: info@space-bd.com

TEL: 03-6264-7177